

平成 18 年度
決算説明資料

株式会社 琉球銀行

【 目 次 】

平成19年3月期決算の概況

1. 損益状況	単・連	1・2
2. 業務純益	単	3
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	3
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	4
6. ROE	単	4

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	6
4. 金融再生法開示債権	単・連	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	7
6. 開示債権の状況1	-	8
自己査定結果(債務者区分)	単	8
自己査定結果(分類状況)	単	8
7. 開示債権の状況2(図表)	単	9
8. 業種別貸出状況等	-	10
業種別貸出金	単	10
業種別リスク管理債権	単	10
卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高	単	11
消費者ローン残高	単	11
中小企業等貸出金	単	11
信用保証協会保証付き融資	単	12
系列ノンバンク向け融資残高	単	12
9. 預金、貸出金の残高	単	12
10. 個人、法人預金(平残)	単	12

< 参考資料 >

1. 業績等予想(単体)	単	13
2. リストラ関連等	単	13
3. 保有株式について	単	14
4. 有価証券の評価損益	単・連	15
5. 不良債権について	単・連	16・17

平成19年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

		平成19年3月期	平成18年3月期比	平成18年3月期
業	業務粗利益	31,455	6,624	38,079
	国内業務粗利益	30,986	6,560	37,546
	資金利益	28,090	1,052	29,142
	信託報酬	3	128	131
	役務取引等利益	2,801	246	2,555
	その他業務利益	90	5,627	5,717
	国際業務粗利益	469	63	532
	資金利益	149	118	267
	役務取引等利益	43	9	52
	その他業務利益	276	64	212
経費(除く臨時処理分)	20,322	11	20,333	
人件費	9,510	55	9,565	
物件費	9,738	253	9,485	
税金	1,073	209	1,282	
(対前年比増減率)	(37.2%)		(4.5%)	
業務純益(一般貸倒繰入前)	11,133	6,613	17,746	
除く国債等債券損益(5勘定戻)	11,083	6,209	17,292	
一般貸倒引当金繰入	244	2,388	2,144	
(対前年比増減率)	(45.2%)		(35.7%)	
業務純益	10,888	9,002	19,890	
うち国債等債券損益(5勘定戻)	50	403	453	
臨時損益	2,929	15,262	18,191	
うち株式等損益(3勘定戻)	41	5,809	5,850	
うち不良債権処理額	3,908	20,890	24,798	
貸出金償却	1,599	3,260	4,859	
個別貸倒引当金繰入額	111	18,678	18,789	
バルクセール売却損	100	65	35	
投資損失引当金繰入額	-	171	171	
その他の債権売却損等	2,096	809	1,287	
経常利益	7,955	6,257	1,698	
特別損益	2,310	1,935	375	
うち固定資産処分損益	82	7	75	
固定資産処分益	13	12	1	
固定資産処分損	96	19	77	
うち固定資産減損	9	527	536	
うち償却債権取立益	2,402	1,415	987	
税引前当期純利益	10,266	8,193	2,073	
法人税、住民税及び事業税	27	3,056	3,083	
法人税等調整額	4,414	6,754	2,340	
当期純利益	5,823	4,493	1,330	

【連結】

(百万円)

	19年3月末	18年3月末比	18年3月末
	連 結 粗 利 益	34,157	6,481
資 金 利 益	28,833	1,017	29,850
信 託 報 酬	3	128	131
役 務 取 引 等 利 益	4,952	227	4,725
そ の 他 業 務 利 益	367	5,562	5,929
営 業 経 費	21,165	42	21,207
貸 倒 償 却 引 当 費 用	5,593	18,389	23,982
貸 出 金 償 却	1,632	3,452	5,084
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	409	18,337	18,746
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	511	2,727	2,216
バ ル ク セ ー ル 売 却 損	942	310	1,252
投 資 損 失 引 当 金 繰 入 額	-	171	171
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	2,096	809	1,287
株 式 等 関 係 損 益	41	6,047	6,088
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	14	6	8
そ の 他	1,026	142	884
経 常 利 益	8,481	6,052	2,429
特 別 損 益	2,350	1,965	385
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	10,831	8,016	2,815
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	591	2,669	3,260
法 人 税 等 調 整 額	4,087	6,291	2,204
少 数 株 主 利 益	329	55	384
当 期 純 利 益	5,824	4,449	1,375

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬 + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連 結 業 務 純 益	12,507	9,177	21,684
-------------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 + 関連会社経常利益 × 持分 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	5	0	5
持 分 法 適 用 会 社 数	1	0	1

2. 業務純益【単体】

（百万円、%）

	平成19年3月期	平成18年3月期	
		平成18年3月期比	平成18年3月期
(1) 業務純益(注)	11,133	6,613	17,746
職員一人当たり(千円)	9,672	5,329	15,001
(2) 業務純益	10,888	9,002	19,890
職員一人当たり(千円)	9,459	7,354	16,813

(注) 一般貸倒引当金繰入前

3. 利鞘【単体】

全体

(%)

	平成19年3月期	平成18年3月期	
		平成18年3月期比	平成18年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.29	0.02	2.31
(イ) 貸出金利回	2.66	0.03	2.69
(ロ) 有価証券利回	0.88	0.06	0.94
(2) 資金調達原価 (B)	1.78	0.08	1.70
(イ) 預金等利回	0.24	0.07	0.17
(ロ) 外部負債利回	0.32	0.16	0.48
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.51	0.10	0.61

(注) 信託勘定を含んでおります。

国内部門

(%)

	平成19年3月期	平成18年3月期	
		平成18年3月期比	平成18年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.17	0.06	2.23
(イ) 貸出金利回	2.66	0.03	2.69
(ロ) 有価証券利回	0.87	0.04	0.91
(2) 資金調達原価 (B)	1.57	0.04	1.53
(イ) 預金等利回	0.12	0.05	0.07
(ロ) 外部負債利回	0.32	0.16	0.48
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.60	0.10	0.70

(注) 信託勘定を含んでおります。

4. 有価証券関係損益【単体】

（百万円）

	平成19年3月期	平成18年3月期	
		平成18年3月期比	平成18年3月期
国債等債券損益 (5勘定戻)	50	403	453
売却益	155	402	557
償還益	-	-	-
売却損	105	1	104
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等損益 (3勘定戻)	41	5,809	5,850
売却益	538	5,509	6,047
売却損	90	79	11
償却	406	222	184

5. 自己資本比率(国内基準)

新基準

【単体】 (単位:百万円)		【連結】 (単位:百万円)	
	19年3月末 〔速報値〕		19年3月末 〔速報値〕
(1) 自己資本比率	9.40%	(1) 自己資本比率	9.49%
(2) 基本的項目	71,147	(2) 基本的項目	73,217
(3) 補完的項目	17,626	(3) 補完的項目	17,710
(イ) 土地の再評価差額	1,761	(イ) 土地の再評価差額	1,761
(ロ) 一般貸倒引当金	5,865	(ロ) 一般貸倒引当金	5,948
(ハ) 負債性資本調達手段等	10,000	(ハ) 負債性資本調達手段等	10,000
(4) 控除項目	550	(4) 控除項目	550
うち他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額	550	うち他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額	550
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	88,223	(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	90,376
(6) リスク・アセット等	938,525	(6) リスク・アセット等	951,839
うちオン・バランス	857,204	うちオン・バランス	867,551
うちオフ・バランス	9,613	うちオフ・バランス	9,511
うちオペレーショナル・リスク相当額を 8%で除した額	71,706	うちオペレーショナル・リスク相当額を 8%で除した額	74,777

旧基準

【単体】	19年3月末			18年3月末		18年9月末	
	〔速報値〕	18年3月末比	18年9月末比				
(1) 自己資本比率	10.04%	0.88%	2.33%	10.92%	12.37%		
(2) 基本的項目	75,393	14,046	17,902	89,439	93,295		
(3) 補完的項目	17,510	10,237	180	7,273	17,330		
(イ) 土地の再評価差額	1,761	12	9	1,773	1,770		
(ロ) 一般貸倒引当金	5,749	250	189	5,499	5,560		
(ハ) 負債性資本調達手段等	10,000	10,000	0	-	10,000		
(4) 控除項目	550	0	0	550	550		
うち他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額	550	0	0	550	550		
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	92,353	3,808	17,722	96,161	110,075		
(6) リスク・アセット	919,848	39,883	30,225	879,965	889,623		
うちオン・バランス	908,712	43,973	30,836	864,739	877,876		
うちオフ・バランス	11,135	4,091	611	15,226	11,746		

【連結】

【単体】	19年3月末			18年3月末		18年9月末	
	〔速報値〕	18年3月末比	18年9月末比				
(1) 自己資本比率	10.19%	0.86%	2.31%	11.05%	12.50%		
(2) 基本的項目	77,463	13,708	17,780	91,171	95,243		
(3) 補完的項目	17,555	10,244	182	7,311	17,373		
(イ) 土地の再評価差額	1,761	12	9	1,773	1,770		
(ロ) 一般貸倒引当金	5,793	256	190	5,537	5,603		
(ハ) 負債性資本調達手段等	10,000	10,000	0	-	10,000		
(4) 控除項目	550	0	0	550	550		
うち他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額	550	0	0	550	550		
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	94,467	3,465	17,600	97,932	112,067		
(6) リスク・アセット	927,018	41,017	30,503	886,001	896,515		
うちオン・バランス	915,785	45,097	31,113	870,688	884,672		
うちオフ・バランス	11,233	4,079	610	15,312	11,843		

6. ROE【単体】

【単体】	19年3月末			18年3月末		18年9月末	
		18年3月末比	18年9月末比				
業務純益(一般貸倒繰入前)ベース	13.27	5.58	1.76	18.85	11.51		
業務純益ベース	12.98	8.15	1.47	21.13	11.51		
当期純利益ベース	6.94	5.53	0.35	1.41	7.29		

(注) ROE = $\frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首株主資本} + \text{期末株主資本}) \div 2} \times 100$

貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前・後)

未収利息不計上基準 (自己査定基準)

【単体】

(百万円)

		19年3月末		18年3月末	18年9月末	
		18年3月末比	18年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	814	300	751	1,114	1,565
	延滞債権額	25,017	31,405	24,081	56,422	49,098
	3ヶ月以上延滞債権	933	48	299	885	1,232
	貸出条件緩和債権	20,082	2,638	2,262	22,720	22,344
	合計	46,849	34,294	27,391	81,143	74,240

貸出金残高(未残)	1,119,566	68,969	65,779	1,050,597	1,053,787
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	0.03	0.07	0.10	0.14
	延滞債権額	2.23	3.14	2.42	5.37	4.65
	3ヶ月以上延滞債権	0.08	0.00	0.03	0.08	0.11
	貸出条件緩和債権	1.79	0.37	0.33	2.16	2.12
	合計	4.18	3.54	2.86	7.72	7.04

【連結】

(百万円)

		19年3月末		18年3月末	18年9月末	
		18年3月末比	18年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	2,255	409	1,035	2,664	3,290
	延滞債権額	30,779	32,777	25,053	63,556	55,832
	3ヶ月以上延滞債権	1,087	124	314	963	1,401
	貸出条件緩和債権	21,178	3,420	2,497	24,598	23,675
	合計	55,301	36,481	28,899	91,782	84,200

貸出金残高(未残)	1,156,287	67,071	63,301	1,089,216	1,092,986
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権額	0.19	0.05	0.11	0.24	0.30
	延滞債権額	2.66	3.17	2.44	5.83	5.10
	3ヶ月以上延滞債権	0.09	0.01	0.03	0.08	0.12
	貸出条件緩和債権	1.83	0.42	0.33	2.25	2.16
	合計	4.78	3.64	2.92	8.42	7.70

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	14,041	13,448	10,461	27,489
一般貸倒引当金	6,053	245	435	5,808
個別貸倒引当金	7,988	13,693	10,895	21,681
投資損失引当金	-	-	-	-

【連結】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	16,459	13,135	10,768	29,594
一般貸倒引当金	7,531	511	366	7,020
個別貸倒引当金	8,927	13,646	11,135	22,573
投資損失引当金	-	-	-	-

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
部分直接償却前	45.51	1.85	1.55	47.36
部分直接償却後	22.12	7.10	6.27	29.22

(注) 19年3月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で76.53%、部分直接償却後で66.45%であります。

【連結】

(%)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
部分直接償却前	44.43	2.36	0.38	46.79
部分直接償却後	24.21	6.37	6.13	30.58

(注) 19年3月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で74.46%、部分直接償却後で65.17%であります。

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,585	4,699	12,284	9,996
危険債権	19,251	27,375	46,626	41,973
要管理債権	21,016	2,590	23,606	23,577
小計 (A)	47,853	34,664	82,517	75,547
正常債権	1,088,216	99,856	988,360	995,276
合計	1,136,069	65,192	1,070,877	1,070,823

(注) 部分直接償却後の残高となっております。

< 参考 >

【連結】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,133	5,837	17,970	15,370
危険債権	21,927	27,712	49,639	45,078
要管理債権	22,276	3,293	25,569	25,094
小計 (A)	56,337	36,842	93,179	85,543
正常債権	1,117,665	100,643	1,017,022	1,025,394
合計	1,174,003	63,801	1,110,202	1,110,937

(注) 部分直接償却後の残高となっております。

< 参考 >

部分直接償却額 【単体】【連結】とも同額となります。

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,108	7,840	27,948	20,611
危険債権	275	25	300	298
要管理債権	-	-	-	-
合計	20,384	7,865	28,249	20,909

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
保全額 (C)	32,138	26,306	58,444	51,713
貸倒引当金	10,438	13,436	23,874	21,146
担保保証等	21,699	12,870	34,569	30,566
				(%)
保全率 (C) / (A)	67.15	3.67	70.82	68.45

< 参考 >

【連結】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
保全額 (C)	38,004	28,290	66,294	58,811
貸倒引当金	14,454	13,616	28,070	25,551
担保保証等	23,550	14,674	38,224	33,260
				(%)
保全率 (C) / (A)	67.45	3.69	71.14	68.75

6. 開示債権の状況 1

自己査定結果(債務者区分)

【単体】

(単位：百万円)

	19年3月末	18年3月末比	18年9月末比	18年3月末	18年9月末
破綻先	893	236	747	1,129	1,640
実質破綻先	6,691	4,464	1,664	11,155	8,355
小計	7,585	4,699	2,411	12,284	9,996
破綻懸念先	19,251	27,375	22,722	46,626	41,973
(+)	26,836	32,075	25,133	58,911	51,969
要注意先	158,917	7,426	711	166,343	158,206
要管理債権	21,016	2,590	2,561	23,606	23,577
合計(+ +)	185,754	39,500	24,422	225,254	210,176
金融再生法開示債権 (+ +)	47,853	34,664	27,694	82,517	75,547
正常先	950,315	104,692	89,669	845,623	860,646
総与信額 (+ + +)	1,136,069	65,192	65,246	1,070,877	1,070,823

(注) 総与信額…貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金

自己査定結果(分類状況)

【単体】

(単位：百万円)

	19年3月末		18年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,136,069	100.00%	1,070,877	100.00%
非分類額	982,161	86.45%	894,765	83.55%
分類額合計	153,908	13.55%	176,112	16.45%
分類	151,930	13.37%	166,697	15.57%
分類	1,978	0.17%	9,415	0.88%
分類	-	-	-	-

・金融再生法開示基準

自己査定の債務者区分	債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権		
破綻懸念先債権	危険債権	貸倒実績率に基づいて個別債務者毎に予想損失額を見積り、予想損失額に相当する額を計上
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権 貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他の要注意先債権)	
正常先債権	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当

7.開示債権の状況2 図表【単体】

(単位:億円)

自己査定における債務者区分		金融再生法に基づく開示債権	分類				引当金	引当率 (注)	保全率
			非分類	分類	分類	分類			
破綻先	8	破産更生等債 75	引当金・担保・保証等による保全部分 16	59	全額引当 -	全額償却引当 -	4	100.00%	100.00%
実質破綻先	66		(4)	(201)					
破綻懸念先	192	危険債権 192	引当金・担保・保証等による保全部分 96	76	必要額を引 19 (96)		73	78.84%	破綻懸念先以下に対する保全率 92.62%
要 注 意 先	要管理先 296	要管理債権 210	担保・保証等による保全部分 72	288	()内は償却引当前の分類額		36	16.29%	89.72%
	要管理先以外の 要 注 意 先 1,292	正常債権	197	1,095			13	1.02%	
正常先	9,503	10,882	9,503				10	0.11%	開示債権合計 67.15%

合計	合計	非分類	分類	分類	分類	合計
11,360	478	9,821	1,519	19	-	139

(注) 引当率は債務者区分ごとにそれぞれ下記の比率を記載しております。
 正常先及びその他要
注意先……………債権額に対する引当率
 要管理先以下……………無担保部分に対する引当率

8. 業種別貸出状況等

業種別貸出金【単体】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末	
		18年3月末比			18年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,119,566	68,969	65,779	1,050,597	1,053,787
製造業	61,913	15,635	10,298	46,278	51,615
農業	2,683	7	2	2,676	2,681
林業	8	2	1	10	9
漁業	697	89	34	786	731
鉱業	2,282	427	583	1,855	1,699
建設業	67,217	6,886	2,973	74,103	70,190
電気・ガス・熱供給・水道業	10,619	2,492	463	8,127	11,082
情報通信業	7,309	1,086	154	6,223	7,155
運輸業	23,590	6,437	6,809	17,153	16,781
卸売・小売業	118,583	2,983	4,333	115,600	114,250
金融・保険業	32,494	3,306	1,207	29,188	33,701
不動産業	189,377	17,856	14,362	171,521	175,015
各種サービス業	175,478	14,559	10,248	190,037	185,726
地方公共団体	106,158	24,678	37,632	81,480	68,526
その他	321,151	15,595	6,530	305,556	314,621

業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末	
		18年3月末比			18年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	46,849	34,294	27,391	81,143	74,240
製造業	3,075	381	110	3,456	2,965
農業	192	2	4	190	196
林業	8	8	8	-	-
漁業	104	34	9	70	95
鉱業	30	248	30	278	60
建設業	3,649	8,437	8,227	12,086	11,876
電気・ガス・熱供給・水道業	5	5	7	-	12
情報通信業	40	37	34	77	74
運輸業	802	547	461	1,349	1,263
卸売・小売業	13,026	2,428	3,535	15,454	16,561
金融・保険業	2	195	88	197	90
不動産業	6,827	6,385	2,444	13,212	9,271
各種サービス業	14,214	15,518	12,339	29,732	26,553
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	4,869	169	350	5,038	5,219

卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】 (単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	18年3月末	115,600	45	4,543	10,821	43
	19年3月末	118,583	54	3,831	9,134	6
建設	18年3月末	74,103	114	1,159	10,501	310
	19年3月末	67,217	26	901	2,460	262
不動産	18年3月末	171,521	16	3,923	9,271	1
	19年3月末	189,377	31	3,286	3,509	-
その他金融	18年3月末	22,588	-	-	197	-
	19年3月末	23,050	-	-	-	-

(単位:百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	18年3月末	126,563	4,588	10,853	988
	19年3月末	129,687	3,885	9,567	481
建設	18年3月末	81,083	1,274	10,191	888
	19年3月末	73,627	927	1,509	1,217
不動産	18年3月末	186,484	3,939	4,507	4,785
	19年3月末	210,120	3,317	1,189	2,337
その他金融	18年3月末	23,645	-	67	131
	19年3月末	24,100	-	-	-

消費者ローン残高【単体】 (百万円)

	19年3月末			18年3月末	18年9月末
		18年3月末比	18年9月末比		
消費者ローン残高	337,840	7,415	1,810	330,425	336,030
うち住宅ローン残高	278,453	9,950	2,458	268,503	275,995
うちその他ローン残高	59,387	2,535	647	61,922	60,034

中小企業等貸出金【単体】 (百万円)

	19年3月末			18年3月末	18年9月末
		18年3月末比	18年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	913,047	23,469	16,682	889,578	896,365
総貸出金残高 (B)	1,119,566	68,969	65,779	1,050,597	1,053,787
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	81.55	3.12	3.51	84.67	85.06

信用保証協会保証付き融資【単体】

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
信用保証協会保証付融資	40,992	3,495	356	44,487
特別保証枠	317	447	134	764

系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
系列ノンバンク向け融資残高	14,793	462	2,206	15,255

9. 預金、貸出金の残高【単体】

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
預金(未残)	1,397,239	35,308	37,702	1,361,931
(平残)	1,333,247	4,434	6,417	1,337,681
貸出金(未残)	1,119,566	68,969	65,779	1,050,597
(平残)	1,023,589	34,764	14,988	1,058,353

(注) 信託勘定を含んでおります。

10. 個人、法人預金(平残)【単体】

	19年3月末		18年3月末	18年9月末
	18年3月末比	18年9月末比		
個人預金	910,618	10,719	650	921,337
流動性	415,994	23,974	3,038	392,020
定期性	494,624	34,692	3,688	529,316
法人預金	327,053	6,002	1,218	321,051
流動性	243,834	5,851	1,182	237,983
定期性	83,218	151	2,400	83,067

(注) 信託勘定を含んでおります。

< 参考資料 >

1. 業績等予想【単体】

平成19年度業績予想

(百万円)

	18年度 実績	19年度 予想
経常収益	39,928	41,000
経常利益	7,955	8,000
当期純利益	5,823	5,000
業務純益	10,888	10,000
業務純益(一般貸引繰入前)	11,133	10,000
除く国債等関係損益	11,083	10,000
貸出金関係損失	3,908	2,500

業務純益について

(百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
18年3月期	17,746	17,292	19,890
19年3月期	11,133	11,083	10,888
20年3月期予想	10,000	10,000	10,000
19年9月中間期予想	5,000	5,000	5,000

2. リストラ関連等

役職員数

(人)

	19年3月末			18年3月末	18年9月末
		18年3月末比	18年9月末比		
役員数	11	0	0	11	11
執行役員数	6	0	0	6	6
従業員数	1,189	14	12	1,203	1,201

拠点数

(店)

	19年3月末			18年3月末	18年9月末
		18年3月末比	18年9月末比		
国内本支店	65(8)	0(0)	0(0)	65(8)	65(8)
海外支店					
海外現地法人					

(注) 拠点数には出張所も含まれています。()は出張所数です。

店舗削減

・平成18年度の店舗数は57支店、8出張所の計65カ店と変更はございません。

ATMの効率的展開

・当行ではATMを収益獲得および顧客基盤拡充のツールとして位置づけ、ATM利用による各種手数料収益の向上および利便性向上による顧客層の拡大を目指しています。平成18年度は、設置コストが安価なコンビニATMをキャッシュポイント空白地域に5台設置したほか、10月には同スキームのコンビニ以外への活用策として県内流通大手企業サンエーの10店舗へ設置しました。
 ・また、クレジット提携に関しましても5月に1銘柄のサービスを開始し、11月にも2銘柄追加しました。

今後もATM網の効率的展開や法人・個人向けインターネットバンキングの積極推進、機能拡張など各チャネル施策の充実を図りながら店舗の適正配置、エリア営業体制の機能強化等に努めてまいります。

3. 保有株式について

保有株式

(百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier
18年3月末	14,275	15,917	989
18年9月末	15,530	16,409	529
19年3月末	15,217	17,156	1,168

持ち合い株式の売却

(百万円)

	合計	うち日銀による 株式買取活用	うち株式取得機 構活用
		19年3月期	-
うち下期	-	-	-
20年3月期見込	特にありません	-	-
うち下期見込	〃	-	-

減損処理について

(百万円)

	株式等関係損益	
		うち減損処理
18年3月末	5,850	184
19年3月末	41	406

減損処理基準

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

(1)一律で損失計上 はい / いいえ

(2)いいえの場合

過去2年間に亘り株価が30%以上下落している場合、減損処理を行う。
 有価証券の発行体が、直近の決算において債務超過の状態にある場合、減損処理を行う。
 2期連続で損失を計上しており翌期もそのように予想される場合、減損処理を行う。

4. 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

有価証券区分	評価基準
売買目的有価証券	時価法(売却原価は移動平均法により算定)
満期保有目的有価証券	移動平均法による償却原価法(定額法)
その他有価証券	時価のあるものについては期末日の市場価格等に基づく時価法、時価のないものは移動平均法による原価法又は償却原価法
子会社・関連会社株式	移動平均法による原価法

有価証券の評価損益

(百万円)

連結	19年3月末				18年3月末			
	評価損益			評価損	評価損益			評価損
	18年3月末比	評価益	評価損		17年3月末比	評価益	評価損	
満期保有目的	283	373	55	339	656	1,046	31	688
その他有価証券	951	1,956	2,905	3,857	2,907	7,296	2,143	5,050
株式	1,940	298	2,569	629	1,642	1,692	1,862	219
債券	2,738	1,770	150	2,889	4,508	5,548	20	4,529
その他	153	112	185	338	41	55	260	302
合計	1,235	2,328	2,961	4,196	3,563	8,342	2,175	5,738
株式	1,940	298	2,569	629	1,642	1,692	1,862	219
債券	3,022	2,143	206	3,228	5,165	6,595	52	5,217
その他	153	112	185	338	41	55	260	302

(百万円)

単体	19年3月末				18年3月末			
	評価損益			評価損	評価損益			評価損
	18年3月末比	評価益	評価損		17年3月末比	評価益	評価損	
満期保有目的	281	371	55	337	652	1,040	31	684
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	959	1,952	2,898	3,857	2,911	7,289	2,139	5,050
株式	1,939	297	2,568	629	1,642	1,681	1,861	219
債券	2,738	1,770	150	2,889	4,508	5,548	20	4,529
その他	159	115	178	338	44	58	257	302
合計	1,241	2,322	2,953	4,194	3,563	8,330	2,171	5,735
株式	1,939	297	2,568	629	1,642	1,681	1,861	219
債券	3,020	2,141	206	3,226	5,161	6,590	52	5,213
その他	159	115	178	338	44	58	257	302

5. 不良債権について

(1) 処理損失

a. 単体ベース

(百万円)

	一般貸倒引 当金純繰入額	不良債権 処理額	総与信費用 +
18年3月期	2,144	24,798	22,654
19年3月期	244	3,908	4,153
18年9月中間期	189	855	665
20年3月期予想	-	2,500	2,500
19年9月中間期予想	-	1,250	1,250

(注) 不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計

b. 連結ベース

(百万円)

	一般貸倒引 当金純繰入額	不良債権 処理額	総与信費用 +
18年3月期	2,216	26,199	23,982
19年3月期	511	5,081	5,593
18年9月中間期	145	1,335	1,480
20年3月期予想	-	3,000	3,000
19年9月中間期予想	-	1,500	1,500

(2) 残高

(百万円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先	破綻懸念先	破綻懸念先以下 +	要注意先債権	+ +
18年3月末	12,284	46,626	58,911	166,343	225,254
18年9月末	9,996	41,973	51,969	158,206	210,176
19年3月末	7,585	19,251	26,836	158,917	185,754

金融再生法基準		
要管理債権	+ +	計
23,606		82,517
23,577		75,547
21,016		47,853

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高の年間比較

(百万円)

	18年3月末	新規増加	オフバランス化	19年3月末	
				増減19/3 - 18/3	
破産更生等債権	12,284	2,466	7,511	7,585	4,699
危険債権	46,626	4,314	31,344	19,251	27,375
計	58,911	6,780	38,855	26,836	32,075

b. 下期比較

(百万円)

	18年9月末	新規増加	オフバランス化	増減19/3 - 18/9
破産更生等債権	9,996	1,447	4,300	2,411
危険債権	41,973	2,585	24,866	22,722
計	51,969	4,033	29,166	25,133

c. オフバランス化の内訳

(百万円)

	19年3月期実績		18年3月末
	19年3月期実績	18年3月末比	
清算型処理	183	114	69
再建型処理	166	1,819	1,985
再建型処理に伴う業況改善	-	-	-
債権流動化	17,719	11,721	5,998
直接償却	5,637	6	5,643
その他	15,150	8,056	7,094
回収・返済	13,804	7,497	6,307
業況改善	1,346	559	787
合計	38,855	18,066	20,789

(4)金融支援

(百万円、件)

	件数	金額
債権放棄	-	-
私的整理ガイドラインに基づくもの	-	-
デット・エクイティ・スワップ	1	400
優先株の引受等	-	-
合計	-	-

(5)バルクセールの実績

平成18年3月期実績 14,804百万円 平成19年3月期実績 7,527百万円 平成20年3月期見込 未定

(6)再生ファンドの実績

平成18年3月期実績 21,052百万円 平成19年3月期実績 22,588百万円 平成20年3月期見込 未定

(7)連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援について
連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はありません。(8)ディスカウントキャッシュフロー的手法による引当
該当ありません。

(9)債務者区分ごとの引当額と引当率

	19年3月末		18年3月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の100.00%	4億円	無担保部分の100.00%	16億円
破綻懸念先債権	無担保部分の 78.84%	73億円	無担保部分の 67.88%	199億円
要管理先債権	無担保部分の 16.29%	36億円	無担保部分の 14.06%	33億円
その他要注意先債権	無担保部分の 2.51%	13億円	無担保部分の 2.76%	14億円
	債権額の 1.02%	13億円	債権額の 1.13%	14億円
正常先債権	債権額の 0.11%	10億円	債権額の 0.10%	9億円

(10)不良債権比率(金融再生法基準)

(%)

	17年3月期	17年9月期	18年3月期	18年9月期	19年3月期	20年3月期見込
単体ベース	7.49%	10.49%	7.70%	7.05%	4.21%	3%台
連結ベース	8.13%	11.15%	8.39%	7.70%	4.79%	4%台